

交通安全年末緊急アピール

県民の皆様へ 交通安全のお願い

愛知県では2019年から5年連続で交通事故死者数全国ワースト1位を回避し、本年は昨年同期と比べ、6人減少してはいるものの、11月28日現在の交通事故死者数は126人と、大変厳しい状況となっております。

例年、12月は死亡事故が多発する傾向にありますので、悲惨な交通事故を1件でも減らし、本年も引き続き、全国ワースト1位を回避することができるよう、県警察、市町村、民間企業・団体とともに、総力を挙げて交通事故抑止に取り組んでまいります。

この時期は、日没時間も早く、夕暮れ時から夜間にかけての交通事故が多く発生することから、歩行者の方は、明るい色の服装と反射材等を身に着けていただき、ドライバーの方は、早めのライト点灯をお願いします。

また、忘年会等で飲酒の機会が増えることから、自転車の方も含め、「飲酒運転は絶対にしない！させない！」を徹底しましょう。

本年の交通死亡事故の特徴として、ドライバーの不注意等による車両単独での事故が増加しております。ドライバーの方は、信号や制限速度の遵守等、基本的な交通ルールを守るとともに、シートベルト・チャイルドシートを正しく着用しましょう。

県民の皆様におかれましても、交通安全を自らの、そして御家族の問題としてとらえ、交通ルールの遵守と安全行動を心掛けていただくよう強くお願い申し上げます。

- 歩行者は、明るい色の服装と反射材等を身に付けよう。
- ドライバーは、早めにライトを点灯しよう。
- 車も自転車も、飲酒運転は絶対にしない！させない！
- シートベルト・チャイルドシートを正しく着用しよう。

2024年11月29日

愛知県知事 大村 秀章